

(様式4)
令和5年12月5日

令和5年度 第2回 大阪市立墨江丘中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立墨江丘中学校
校園長名 林 憲治郎

日 時	令和5年12月5日(水)			
場 所	大阪市立墨江丘中学校			
出席者	委員など	加藤 孝之(会長) 清水 里佳(書記)	村田 望(委員) 中谷 亨(委員)	西田 麻希(副会長)
	校園	林 憲治郎(校長)	橋口 徳治(教頭)	島谷 裕美子(学校元気アップ地域本部)
	区役所	佐藤 忠義(課長代理)		
議題	<ul style="list-style-type: none">(1) 学校運営に関する計画(中間評価について)(2) 全国学力学習状況調査・チャレンジテストについて(3) 学校元気アップ推進事業活動報告(4) 学校評価アンケート・部活動アプリ・いのちの教育(防災)について(5) その他 工事関係の日程について 新制服について			
協議要旨	協議の結果		意見の概要	
	(1)	<ul style="list-style-type: none">○教頭より 学校運営に関する計画の説明○清水委員より 学校授業担当者の変更が2学期 多くあった。また、授業、考査 についての意見が保護者から 届いている。○オンライン学習の活用につい て	<ul style="list-style-type: none">○学校運営に関する中期目標の現状と課題 において、説明(清水委員) 1年生授業について、保護者より授業、考査 について(教頭より) 当該教師、生徒への説明を行ったことを説 明 人材不足が本校だけではなく、大きな課題 であることで生徒に授業担当者の変更で 不安になっている部分がある。3学期に向け て再度学年と共有して対応する。	
	(2)	<ul style="list-style-type: none">○全国学力学習状況調査 チャレンジテストの結果につ いて	<ul style="list-style-type: none">(教頭より) 全国学力とチャレンジテストの結果につい て、問題内容や対策、またはチャレンジは評 定に直結することについて説明を行った。(校長より) 受験スキルだけではなく、本当の意味での 生きる力を身につけさせていきたい。	

	<p>(3) ○学校元気アップ 1. 2学期の取り組み報告</p> <p>(4) 部活動アプリ 防災いのちの教育映画について 新制服について</p> <p>地域全体研修会は、学校教職員の全職員必須研修として位置づけ、学校行事を調整して参加する方向で進めていく方向である。</p>	<p>○漢字検定の参加者を各教科等と連携して増やしていきたい。 塾などで受験している生徒もいる。</p> <p>(教頭より)</p> <p>○部活動アプリで休日等も連絡体制を構築している。 部活動の見える化しているので、今年度活用しているクラブは好評であった。</p> <p>○新制服の紹介。今後の運用について ○防災教育の講和の報告 今後、いのちの教育を土台として、教育活動自分と他者への関わりについても考えてい く機会を設けたい。</p>
協議 資料	<p>1. 「令和5年度 運営に関する計画」中間評価 2. あゆみ チャレンジテストの結果・全国学力の結果について 3. 元気アップ資料 4. 部活動アプリ（校長戦略予算） 5. 防災いのちの教育について 6. 学校評価アンケート令和4年度版（参考資料） 6. 元気アップ資料</p>	
	傍聴者 なし	